

平成27年度

みえきた市民活動センター 事業の方針・所信

■ 平成27年度事業の方針

- (方針1)「市民活動を支援する事業を行う」
- (方針2)「会員の提案を事業の形にしていく」
- (方針3)「市民活動支援のしくみを充実させる」
- (方針4)「低コストで運営を行う」
- (方針5)「認定NPO法人制度を積極的に活用する」
- (方針6)「企業の社会貢献活動との連携をつくり出す」

■ 平成27年度所信

人口減少予測が地方都市に与える影響をきちんと考えて見れば、きびしい地域間競争にさらされている現実を、あらためて見せつけられていることに気がつきます。これまでの「資金や人」の「量」を確保できないという現実、これまで支えてくることができたさまざまな社会的なサービスを確保できなくなるということです。

『個人の自由な意志によってさまざまにつながりながら、「非営利経済」で人々に必要なサービスを提供していく』市民活動もまた、「資金と人」の減少で、これまでのようには人々の暮らしを支えていけない現実に直面しています。現に、市民活動の現場では、10年以上続けてきた団体が、その活動を休止することも目立ってきました。

これは、地域の課題を市民自身で解決する「市民力」が低下していくことを意味しています。地方都市は、どこも容易ならざる事態に陥っています。そんな中で、資金や人、いわゆる「資源」の集積ポイントのひとつに企業があります。この企業が持つ「資源が集まる」しくみを、市民が地域の課題を解決することに結びつける方法を、今期は模索していきたいと思えます。

私たちは、これまで取り組んできた「市民活動の応援」を進め、「市民活動応援☆きらきら基金」をより充実させていくことで、市民活動団体間の「資金・資源」の循環を増やし、企業や他地域からの新たな資源の流入をつくりだしていきたいと思えます。これらの取り組みにより、「新たな可能性」「新たな価値観」「新たなサービス」が生み出され、この地域での人々の生活がより魅力的になることを願っています。

つきましては、皆様の一層のご理解、ご参画、ご協力を心よりお願い申し上げます。

平成27年度事業計画書

前述の事業の方針ならびに所信にもとづき、以下のように事業を進めていきます。

1. 主として、まちの課題の発見と解決に向かって行う事業

- －(1) まちのさまざまな課題の調査研究事業
- －(2) その解決のための事業

1-(1)-1 三重県の各種取り組みへの参画

1-(1)-2 地域課題の発見と解決を意識した各種団体・講座等への参加

1-(2)-1 三重県および全国規模の市民活動支援の活動への参画

1-(2)-2 桑員地域の市民活動支援組織の連携「桑名員弁地域円卓会議」

1-(2)-3 桑員地域の企業の社会貢献活動と市民活動との連携を強める

2. 主として市民活動団体に対して行う事業

- －(3) まちのさまざまな課題を解決しようとしている市民活動の調査研究事業
- －(4) その市民活動への応援事業

2-(3)-1 桑名員弁地域の市民活動団体の訪問取材調査

2-(3)-2 市町村の市民活動センター等の交流会等への参加

2-(4)-1 「桑員まちのファンクラブ」への支援

2-(4)-2 「特定非営利活動法人 みえNPOネットワークセンター」への支援

2-(4)-3 各種講座への講師派遣

2-(4)-4 前掲以外の市民活動への支援

2-(4)-5 「市民活動応援☆きらきら基金」の運営と助成

3. 主として、不特定多数の市民に向かって行う事業

- －(5) その市民活動を行いやすい環境の調査研究事業
- －(6) その市民活動を行いやすい環境づくり事業

3-(6)-1 「まちのかわらばん」の発信と「きらきら☆らじお」の展開

3-(6)-2 インターネットメディア等による市民活動団体情報の提供等

平成 27 年度予算書

収入の部 (合計 1,220,000 円)

会費	20,000 円
寄附金	600,000 円
助成金	500,000 円
事業収入	100,000 円
その他	0 円

支出の部 (合計 1,350,000 円)

人件費	100,000 円
その他の事業費	1,250,000 円
会場設営費等	100,000 円
印刷費	250,000 円
通信費	200,000 円
助成金	600,000 円
諸経費	100,000 円